

令和2年度 第7回及び第8回 横浜市民間資金等活用事業審査委員会 議事録	
日 時	令和3年3月26日（金）13時00分～16時15分
開 催 場 所	横浜市役所 18階共用会議室 みなと6・7
出 席 者	委員：齊藤真哉委員長、原悦子委員、山口直也委員、勝又英明委員、山口有次委員 事業局：市民局スポーツ振興部 熊坂部長、赤羽担当課長、中台担当係長 ほか 事務局：政策局共創推進室 森脇担当課長、石原担当係長 ほか
欠 席 者	なし
開 催 形 態	非公開
次 第	<p>【令和2年度 第7回 横浜市民間資金等活用事業審査委員会】</p> <p>本牧市民プール再整備事業について</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 これまでの経過について（報告） 2 提案者プレゼンテーション及び提案ヒアリングの進め方について（説明） 3 提案者プレゼンテーション及び提案ヒアリングについて <p>【令和2年度 第8回 横浜市民間資金等活用事業審査委員会】</p> <p>本牧市民プール再整備事業について</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 提案書の提案評価に関する審議の進め方について（審議） 2 提案書の提案評価の実施（審議） 3 提案書の総合評価点の算出及び優秀提案者の選定について（審議）
議 事 概 要 （ 要 旨 ）	<p>【令和2年度 第7回 横浜市民間資金等活用事業審査委員会】</p> <p>本牧市民プール再整備事業について</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 これまでの経過について（報告） 事業局から、前回審査委員会（令和2年3月25日）以後の経過について、資料1により報告があった。 2 提案者プレゼンテーション及び提案ヒアリングの進め方について（説明） 事務局から、提案者プレゼンテーション及び提案ヒアリングの進め方について、資料2により説明があった。 3 提案者プレゼンテーション及び提案ヒアリング 提案者である『あお』グループ【提案者記号 あお】から、提案のプレゼンテーションがあり、それに対するヒアリングを行った。 <p>【令和2年度 第8回 横浜市民間資金等活用事業審査委員会】</p> <p>本牧市民プール再整備事業について</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 提案審査に関する審議の進め方について（審議） 事務局から、提案評価に関する審議の進め方について、資料3により説明があり、各審査項目の評価及び評価理由については、既に合意していたとおり委員の合議により一つひとつ決定していくことを確認した。

	<p>2 提案書の提案評価の実施（審議） 『あお』グループ【提案者記号 あお】の提案について、性能評価を行った。その結果、提案点は、30.75点となった。</p> <p>3 提案書の総合評価点の算出及び優秀提案者の選定について（審議） 同日別室にて行われた開札により、価格点が確定した。提案点と価格点を合せた総合評価点は、51.53点となった。 (提案点 30.75点×0.7+価格点 100.00点×0.3) =総合評価点 51.53点</p> <p>審査対象が1件のみであったため、当該応募グループである『あお』グループ【提案者記号 あお】を最優秀提案者として選定した。</p> <p>本事業をより良いものとしていくために、今後、市が落札者グループと共に事業を実施していくにあたり、さらなる具体化等が望まれる事項があると考え、本委員会からは、次の意見を付すこととした。</p> <p><意見> 市と落札者グループは、本事業の目的実現に向けて、相互理解と対等なパートナーシップの下に協力し合い、入札条件に即して、以下の項目に関してより一層の創意工夫を期待する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 効果的な利用者ニーズの把握及び対応する各種プログラムの計画と実施 ○ 繁忙期において懸念されるロッカー及びトイレの不足に関する対策 ○ プール内での利用者属性に応じた動線及び付帯事業利用者の動線に配慮した整備・管理運営計画の策定 ○ 戦略的かつ効果的なプロモーションの実施 ○ 予防保全の具現化を通じた施設の長寿命化とライフサイクルコストの削減 <p style="text-align: right;">以上</p>
資 料	<p>資料1 これまでの経過について（報告）</p> <p>資料2 提案プレゼンテーション及びヒアリングの進め方</p> <p>資料3 提案審査に関する審議の進め方（案）</p>